



令和7年度複合(集団)健診のお知らせ

複合(集団)健診は「がん検診」と「健康診査(健診)」を同日に受診できる健康診断です。ご自身の健康保持・増進のためにも、年に1回複合健診を受診しましょう!詳しくは、2月中旬頃に郵送するチラシか市ホームページをご覧ください。

時 春の複合健診 5～6月のうち18日間から選択

秋の複合健診 9～10月のうち17日間から選択

場 文化センター・市役所・中央公民館・万田炭鉱館・小岱工芸館・みどり蒼生館

※令和7年度の市役所・万田炭鉱館は春のみ実施。

期 申込締切

○郵送・窓口申込…3月14日(金)

○電子申請(インターネット)申込

3月31日(月) 電子申請はこちら▶



申 次の①～③のいずれかでお申し込みください。

①郵送する書類に同封している返信用封筒で郵送

②二次元コードを読み取り電子申請

③保険介護課・すこやか未来課・市民サービスセンター(ゆめタウンシティモール2階)へ持参

問 すこやか未来課 保健センター ☎63-1133



旧優生保護法にかかる補償金などの申請受付開始

昭和23年から平成8年までの間に、旧優生保護法に基づき優生(不妊)手術や人工妊娠中絶を受けた人に対する補償金などの受付が1月17日から始まっています。

■補償金

対 旧優生保護法に基づく優生手術を受けた人・配偶者、本人や配偶者が亡くなっている場合は遺族

支給額 本人 1,500万円／配偶者 500万円

■優生手術・人工妊娠中絶一時金

対 旧優生保護法に基づく優生手術か人工妊娠中絶を受けた人(現在ご存命の人)

支給額 優生手術 320万円／人工妊娠中絶 200万円

問 熊本県 旧優生保護法相談窓口

☎096-333-2352

令和6年度

荒尾市

健康づくり講演会

2月26日(水) 文化センター 小ホール 13時30分～15時

演 題

あっぱれ! 体力アップ体操の効果
～「からだ」と「こころ」と「おつきあい」～

対 どなたでも **定** 先着380人 **料** 無料

申 事前申込開始 2月3日(月)～

すこやか未来課に電話か来所して申し込み

問 すこやか未来課 ☎63-1133

(荒尾市健康づくり推進員協議会事務局)

講師 株式会社ともいきLabo
代表取締役 北尾 昌平氏

■プロフィール

理学療法士。生活するための活動や日常生活動作の低下を予防するリハビリを病院・施設勤務にて経験。高齢者や障がい者の“その人らしい生活”ができる支援を、医療・介護保険のリハビリテーションを通して実践。熊本県が委託する地域リハビリテーション広域支援センターでの活動経験を活かし、自立支援や共生に向けた地域づくりやまちづくりに携わる。令和3年に株式会社ともいきLaboを設立。熊本県内の市町村や医療・介護分野での健康づくり事業を展開している。



在宅ネットあらお 10周年記念事業

市民公開講座

地域でつながる みんなが健康で イキイキしたまちへ

参加費
無料

2月8日(土)

▶ホテルヴェルデ

14時～16時(開場13時30分)

基調講演

テーマ **共に創るまちづくり**

～医療、介護、福祉、こども政策の視点を踏まえて～

演者 参議院議員

じみ
自見 はなこ

自由民主党・比例代表選出
(当選2回)・東海大学医学部
医学科客員教授・認定内科医・小児科専門医・
国会議員政策担当秘書資格・防災士



パネルディスカッション

テーマ **人がつながり**

幸せをつくる 健康都市あらお

パネリスト

参議院議員

じみ
自見 はなこ

有明医療センター
外科診療部長

はまぐち ひろみつ
濱口 裕光

荒尾市医師会
副会長

なかむら みつなり
中村 光成

荒尾市長

あさだ としひこ
浅田 敏彦

〈主催〉荒尾市医師会・荒尾市在宅医療連携室在宅ネットあらお
〈共催〉荒尾市立有明医療センター・荒尾市

問 荒尾市在宅医療連携室 在宅ネットあらお
☎57-9350(荒尾市医師会敷地内)



ホームページ

+ Hospital News

市民を愛する 市民に愛される 病院へ

有明医療センターからのお知らせ

有明医療センターから、さまざまな医療に関する情報をお届けします。

有明医療センター
☎63-1115

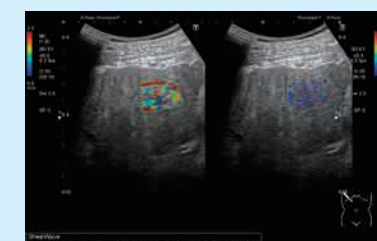
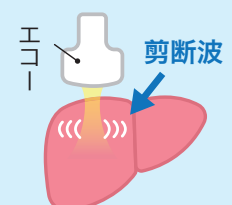
当院では、Shear wave Elastographyで肝硬度測定を行っています

慢性肝疾患では、肝線維化が病気の進行や合併症に大きく関係します。そのため、肝線維化を正確に把握することが重要といわれています。近年、肝線維化を数値で評価できる画像診断法として「エラストグラフィ」が注目されています。この方法には、超音波とMRIによる方法があり、MRIは超音波と比べると診断精度は高いですが、汎用性や使いやすさといった点で劣ります。

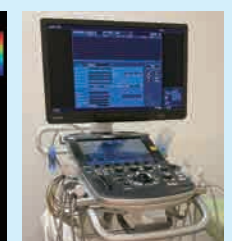
そこで、当院では超音波エラストグラフィのひとつであるShear wave Elastography(以下SWE)による「肝硬度測定検査」を行っています。肝硬度測定が可能な超音波診断装置『Canon aplio i700』を2022年に購入、2023年に検査を開始し、2024年5月までで約20件の検査依頼がありました。この装置はSWEという方法で肝硬度(肝臓の硬さ)を測るものです。

SWEの測定は通常の腹部エコー検査と同じで空腹のときに行い、腹部エコー検査20分、SWE測定が5～10分で計30分ほどかかります。皮下脂肪厚が3.5cm以上の高度肥満の人は測定できませんが、体に負担もないため比較的簡単に繰り返し検査ができます。

問 有明医療センター 検査科
☎63-1115



SWEの記録写真



aplio i700